



中谷外科病院広報誌



Vol. 60

2026年1月発行



日本医療機能評価機構

# くまのみ 通信

医療法人 吉備会 中谷外科病院

〒706-0001 岡山県玉野市田井3-1-20

TEL 0863-31-2323 FAX 0863-31-8486

<https://www.nakatanishi-hosp.jp/>



## 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、地域の皆さま、関係機関の皆さま、そして毎日の診療を支えてくれている全ての職員のおかげで、中谷外科病院は一步ずつ歩みを進めることができました。

あらためて深く感謝申し上げます。

近年、医療の世界でAI（人工知能）技術が加速的に進んでいます。診断や画像解析の分野では「見えなかったものが見えるようになる」という時代が、すでに現実になりつつあります。

当院でもこうした新しい技術を前向きにかつ慎重に取り入れながら、患者さんにとってより安全で質の高い医療の実現を目指してまいります。

一方で、地域の高齢化はさらに進み、誤嚥性肺炎、慢性疾患、フレイル、生活支援の問題など医療だけでは完結しない課題が増えています。病気の治療と同じくらい、「その方らしく暮らし続けるための支え」が求められる時代です。

当院の理念である「私たちは患者さんと共に歩みます」

この言葉は、時代が変わっても揺らぐことのない私たちの原点です。医師・看護師・コメディカルが一つのチームとなり、患者さんとご家族の思いに寄り添いながら、日々の生活まで見据えた医療を提供してまいります。

本年も皆さまの健康と暮らしを支える「身近な病院」として、丁寧な医療を続けていく所存です。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



2026年1月吉日

中谷外科病院 院長 中谷 紳

## <中谷外科病院の理念>

私たち  
患者さんとともに歩みます

### <基本方針>

- | : 常に患者さんの立場にたち行動します。
- | : 消化器内視鏡・大腸肛門病の専門病院として安全で質の高い医療を提供します。
- | : 多職種で連携し、充実したチーム医療を行います。
- | : 在宅復帰を支援し、地域社会に開かれた医療機関であり続けます。
- | : 職員同士の和を深め、思いやりのあるケアを実践します。

## 新・内視鏡システムの導入

当院では、2026年3月に富士フイルムメディカル社の最新内視鏡システム「ELUXEO 8000」を導入する運びとなりました。

内視鏡検査は「どれだけ鮮明に、確実に観察できるか」が診断の質を左右します。

新システムには、以下のような特徴があり、これにより従来よりも精度の高い検査が可能になります。

### 1) 高精細画像による病変の発見精度向上

微細な粘膜の変化を明瞭に描出し、早期がんや小さなポリープの発見に役立ちます。

### 2) 検査時の負担軽減につながる操作性の向上

スコープの動きがより滑らかになり、「苦痛の少ない内視鏡検査」を実現しやすくなりました。

### 3) AI（人工知能）による診断サポート機能

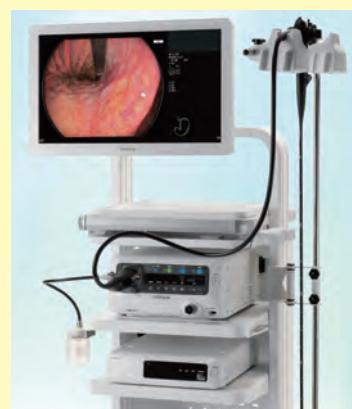
検査中にAIがリアルタイムで病変をとらえ、より確実で質の高い検査を支える「新しい目」といえる技術です。

近年、画像診断技術は、特に内視鏡領域で大きく進歩しています。

今回の新システム導入により、これまで以上に安全で正確な検査をみなさまに提供できるものと考えております。

安心してより良い「胃と大腸のカメラ」を受けていただけるよう、今後も設備の充実と技術の向上に努めてまいります。

院長 中谷 紳



## 学会発表

管理栄養士 松本 英子

### 第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 発表報告

日 時：2025年9月19日

場 所：パシフィコ横浜

発表テーマ：患者の食事満足度向上のために  
～医療者と患者の価値観の  
違いからみえること～

失語症や認知症を伴う患者さんの食事満足度向上に関する研究発表を行いました。

入院当初、嘔吐を伴うため、安全第一で嚥下食を提供していました。しかし、患者さんは食事中、嫌そうな表情をされ、摂取量も不安定でした。「食べる」ことへのご本人の意向が言語的に把握できない状況に、医療者として大きな葛藤を抱きました。

そこで、私たちは「安全第一」という医療者の価値観から一旦離れ、患者さんの表情や意欲と真摯に向き合う支援を開始しました。試しに提供した「菓子」に素敵な笑顔を見せられたことが契機となり、患者さんのニーズと嚥下機能を両立させた結果、最終的に自力で普通食を摂取できるようになりました。

今回の発表を通し、「医療者中心」というフィルター越しでは、患者さんにとって本当に大切な「生きる喜び」や「幸福感」を見逃してしまう危険性を再認識しました。この学びを活かし、今後も職員一人ひとりが価値観の違いを認め合い、「患者さんの幸せは何か？」を共に問い続け、成長し、患者中心の医療を実現することを目指します。



# こんにちは研修医の先生!!

## 中谷外科病院 地域医療研修

2025年8月の1ヶ月間、大変お世話になりました。このたびの地域医療実習では、これまでの1年半の研修では経験できなかった多くの貴重な経験をさせていただきました。限られた医療資源の中で、医師・看護師・スタッフの皆様が連携し、地域住民の健康を支えておられる姿に深く感銘を受けました。外来診療や病棟診療、往診などをさせていただく中で、患者さんとの距離の近さや、地域に根ざした信頼関係の重要性を肌で感じることができました。医療の分業化が進む中で、急性期治療が必要な患者さんを見極めたり、急性期治療が必要ないように予防したりするかかりつけ医としての役割は、患者さんの健康を守るために非常に重要であると考えております。私もいざれ、地域のかかりつけ医として働きたいと考えております。

この経験を糧に、どのような環境でも患者さん一人一人に寄り添える医師を目指して努力してまいります。

温かくご指導くださった先生方、スタッフの皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

岡山労災病院 初期研修医2年目 重中 鵬徳



1ヶ月間、大変お世話になりました。

外来診療や病棟管理の中では、創傷処置、転院搬送の依頼、健診業務など、これまで経験のなかつた業務にも多く携わらせていただき、非常に学びの多い日々となりました。最初は戸惑う場面もありましたが、皆さまの丁寧なご指導のおかげで、安心して取り組むことができました。また、普段勤務している岡山労災病院から中谷外科病院へ患者さんの転院をお願いしたことがあり、患者さんが転院後にどのような流れで自宅や施設へ戻られるのか、帰宅までの準備の間をどのように過ごされているのかを実際に知ることができました。患者さんの生活に寄り添った医療の在り方を、現場で肌で感じる貴重な経験となりました。

関わってくださったすべてのスタッフの皆さんに、心より感謝申し上げます。お忙しい中でも温かく接してください、さりげないフォローやお声掛けに支えられました。

この1ヶ月で得た経験を今後の診療に活かし、さらに成長していくけるよう努めてまいります。またどこかでご一緒できる日を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

岡山労災病院 初期研修医 2年目 秋本 花菜美

中谷外科病院にて1ヶ月間、地域医療研修として実習させていただいた岡山労災病院初期研修医2年めの橋本凌です。

実習では主に外来診療・病棟管理、さらには往診まで幅広い業務を経験することができ、地域医療の現場をより深く理解する貴重な機会となりました。

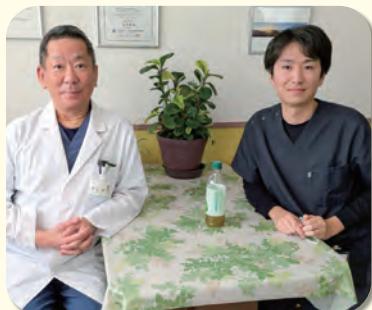
実習を通して患者さんとの距離の近さや職員同士の温かい連携が中谷外科病院の魅力として強く印象に残りました。患者さんの顔や生活背景が皆で共有され、一人ひとりの人生に寄り添う姿は大規模病院とは異なる地域医療の本質を感じることができました。

特に往診では、患者さんの生活背景を直接出向くことで感じ取ることができ、疾患だけでなく生活全体を支える医療の重要性を実感し、医学的な知識に加えて福祉や家族の支援を含めた包括的な視点が求められることを身をもって体験いたしました。

この1ヶ月間の研修で得た経験を今後の医師生活にも活かしよりよい医療を提供できる医師へと成長していきたいと思います。

1ヶ月間、院長先生をはじめとした中谷外科病院で色々と助けていた皆さんにはとても感謝しております。ありがとうございました。

岡山労災病院 初期研修医 2年目 橋本 凌





## 新職員紹介



看護師 森高 苑香（もりたか そのか）

趣味：サブスクでアニメ鑑賞

好きな言葉：博愛

ひとこと：10月に入職しました。アニメ鑑賞が趣味で、ドラマや映画なども見ます。おすすめの作品があったら教えてください。ご迷惑をかけることがあるかもしれません、よろしくお願ひします。

## 自宅でもできる嚥下訓練

作業療法士 小野 慎太郎

身近な物を使った嚥下訓練のご紹介です。100円ショップで購入できるゴムボール、吹き戻し、風車でも、飲み込みに必要な首の筋肉や呼吸筋を鍛えることができます。

当院では誤嚥性肺炎や摂食障害の方が、退院後も自宅で継続して摂食訓練が行えるように紹介しています。



咽頭挙上訓練

首の前屈筋を強くすることで嚥下に必要な筋力向上が図れます。

頬の筋力訓練

口を閉じたまま吹くことで、食べこぼし予防に効果があります。

呼吸訓練

長く吹き続けることで安定した呼吸や喀痰排出に必要な強いせき込みが可能になります。

2026年1月～

外来担当医表

[午前] 9:00～12:00 (最終受付 11:45)

[午後] 15:00～18:00 (最終受付 17:45)

	月	火	水	木	金	土
午 前	中谷 紳	中谷 紳	小山勝正	中谷 紳	中谷 紳	西 英行
	高橋洋祐	中村峻輔	松本眞琴	西 英行	本後登志江	岡大病院医師
				鈴木健夫		
午 後	高橋洋祐	中谷 紳	内科専門医	中谷 紳	藤井 広	午後休診
				日笠悠生		

\* 院長：水曜日 9:00～内視鏡検査

### スタッフのひとりごと



夫が滋賀県に単身赴任となり5年の月日が過ぎました。今までほとんど縁のなかった場所です。赴任当初はコロナ禍だったので特にどこにも出かけず、田んぼと山に囲まれたアパートから車で10分弱の一番近いスーパーに買い物へ行く程度でした。コロナが5類になりここ3年くらいは近府県の京都や大阪、県南の観光名所にも足を運べるようになりました。いろいろ探してみますが、滋賀県内では夫にはまる場所があまりない感じです。もうしばらくすると岡山に帰ってくるはずなので、今のうちに行ったかった所や新しい場所を発掘し、プチ旅行も楽しんでいきたいと思います。

看護師 高田 志津

